



金属探知機(右)と半自動充填機(左)

一般型 設備投資のみ

## 農業生産法人株式会社アセローラフレッシュ

### アセローラ一次加工原料の品質向上とロス率の改善

アセローラ果実の一次加工(集荷～搾汁)プロセスの設備改善で、アセローラピューレ等、加工商品の更なる品質向上と加工時のロス率低減を実現し、収益性の向上につながった。

#### 〈 事業のきっかけ 〉 OPPORTUNITY

当社は平成元年の創業以来、沖縄県内におけるアセローラ事業の先駆者として地道に取り組んできた。アセローラは露地栽培では沖縄が北限であり、収穫から日持ちがしないため、市場に出回りにくく、新鮮さが持ち味の繊細な果実である。当社が作っているアセローラピューレは、完熟した果実をそのまま搾汁し、パック詰め、冷凍保存したもので、約半年は製造時とほぼ同じ風味、内容成分を保持することができる。

生産量も徐々に増えて認知度も広まり、5年ほど前からは国産アセローラの需要が増加の傾向にある。過去には大手飲料メーカーからの引き合いもあったが、生産料不足とメーカー側の出荷品質基準を満たしていないという製造環境の課題が出てきた。アセローラを県外にも広めるには、生産性と品質の向上が必要となり、ものづくり補助事業に取り組んだ。

#### 〈 事業の取り組み 〉 PROGRESS

当社では洗浄、搾汁、充填のそれぞれ3つの工程で新しい設備を導入した。

洗浄工程で導入したのが電解次亜水生機。従来は水道水と次亜塩素酸を使って洗浄していたが、電解次亜水生機は水道水を食塩で電気分解して次亜塩素酸と同じ効果を持つ洗浄水をつくるもので、薬品を使わずに除菌することができるのが特徴である。

搾汁機は果実を投入するだけで果汁が搾れるもので、従来の搾汁機は皮や種を漉し分けるメッシュフィルターがすぐに詰まってしまうため頻りに清掃しなければならなかったが、新しい搾汁機はメッシュが詰まることもなく、清掃の頻度が大幅に減り、作業効率が向上した。

充填の工程では手作業で果汁をパック詰めしていたが機械充填に移行した。

また、金属探知機の導入により、品質の安定化を図った結果、大手飲料メーカーに原料を提供することも可能となった。

COMPANY MIND

# 熱血起業人

今後の取り組みについてお聞かせ下さい。



#### 一次加工原料の付加価値を上げ、多方面への展開を目指す

ものづくり補助事業の取り組みにより、販路拡大につながった。今後、当社は原料メーカーに特化して、県外、海外に発信していきたいという大きなビジョンを持っている。アセローラの露地栽培は沖縄県が北限であり、国内の大手飲料メーカーも国産アセローラに注目しており、ニーズは非常に高い。

また、アセローラピューレの残渣も栄養価が高いことが分かっており、乾燥・粉末化によって飲食だけでなく、医療や健康分野への原材料として提供できる可能性がある。一次加工原料としての付加価値をさらに上げるために、栄養成分を分析し、エビデンスを確立させる等、多方面の分野への展開を目指したい。

農業生産法人株式会社アセローラフレッシュ  
代表取締役 並里 哲子



「2015年ニッポン全国ご当地おやつランキング」でグランプリを獲得した「アセローラフロゼン」



電解次亜水生機



搾汁機

#### 〈 事業の成果 〉 ACHIEVEMENT

従来、アセローラピューレの製造には1ロットあたり6時間程度かかっていたが、新たな機械導入・技術指導によって、搾汁、充填作業にかかる時間が3時間となり、搾汁した果汁も従来よりも濁りを抑えて透明感あふれる原料として加工でき、大幅な作業時間短縮と品質向上を達成することができた。また、製造歩留まりも9%向上し、貴重なアセローラの原材料のロスを減らすことができた。

また、ものづくり補助事業の一環として、食品衛生の専門家の指導を受け作業場の機械の動線を見直して改善したほか、食品衛生や品質管理についての講習会を全社員参加で継続的に開催する等、社員の品質管理、食品衛生への高い意識を維持している。

作業時間を短縮できた分、営業にも力を入れられるようになり、売上の向上に結びついた。ものづくり補助事業のハードの導入がソフト面の強化にもつながった。

#### COMPANY OVERVIEW

|        |                            |
|--------|----------------------------|
| 代表者名   | 代表取締役 並里 哲子                |
| 設立年    | 平成11年                      |
| 所在地    | 〒905-0222 沖縄県国頭郡本部町字並里52-2 |
| T E L  | 0980-47-2505               |
| F A X  | 0980-47-2043               |
| ホームページ | http://accerola-fresh.jp/  |
| 資本金    | 2,400万円                    |
| 従業員数   | 8人                         |
| 業種     | 食品製造業                      |

